

# 町政を問う

## 一般質問

佐藤 勇二議員



Q TPPがコンニャクに与える影響は

A 90%と考える

議員 先日菅首相がTPPに参加したいとの発言があり、日本の農業に大きな影響があり、参加した場合の農業に与える影響と町の特産品のコンニャクに与える影響は。

農林建設課長 県の発表によると、県の農業総生産は2207億円で、その影響額は780億円、割合は35%。特に影響を大きく受けるのは、乳製品が71%、コンニャクについては、90%と言われています。

議員 農業以外にも、対象があると聞くが。  
農林建設課長 対象については、工業品、繊維、衣

料品、電気通信、金融など24項目に及ぶ、その中でも労働、人の移動の自由化であります。多くの低賃金労働者が国内に入り、今まで以上に深刻な雇用問題が生じると思う。

議員 対応策は。

農林建設課長 コンニャクについては、産地の中国、ミャンマー、インドネシアが参加していないので、すぐに影響は出ないものの、他の地域で栽培して、日本に入る事が心配される。また、対応策としては、健康食品として認められているコンニャクをこれを機に世界各国に売り込み、国際的なブランド化を計り、海外進出も対策の一つと考えられる。

議員 国としても、良く審議を重ね、農家のセイフティーネットもしっかり構築した上で、納得のいく方法で進めてもらいたい。



Q サルの頭数と群れは

A 2群で69頭です

議員 サルの頭数は減少していると思うが、被害がなかなか減らない、思い切った駆除はできないか。

農林建設課長 サルは、捕獲処分など97頭減少した。被害報告は、多々あ

三浦 勲議員



Q 中高年の生きがいと町の活性化は

A 意見を多く取り入れ町の活性化につなげたい

議員 老人クラブの現状について。

保健環境課長 会員は60歳からで60代9%、70代50%、80代36%、90代5%です。  
議員 60代の会員が9%と

るが、群れの全滅をさせることは無理です。毎年群れの15%から20%の駆除を行っている。仮に全滅させたとしても、他の地域から新しい群れが必ず入ってくる。

議員 住民感情からすれば厄介なサルは全て駆除が夢である。富岡市のような追い払い対策や今後の数の減少をお願いする。

少ないのではないか。その人たちは何をしているのか。

保健環境課長 特に把握はしていないが趣味の会や旅行その他だと思います。

議員 町全体の老人クラブ数は。

保健環境課長 18年度は24、19年度は22、20年度は18、21年度は14、22年度は7と減少しております。

議員 この5年間に3分の1に減少した原因はなにか。

保健環境課長 会長を始め役員になりたくない、甲辞を読むのが嫌だ、などの理由です。町でもいろいろの活動通じて単位クラブに入るよう進めおり

ますが加入していただけないのが現状です。

議員 活動内容はどのような事業がありますか。

保健環境課長 旅行、花見、新年会、忘年会、グラウンドゴルフ、ゲートボール、清掃活動、廃品回収等20回ぐらい活動しています。

議員 これから益々高齢化になる地区に対して、60代の人たちが役員をするようにして、思いやりのある老人会ができるよう、指導していただきたい。

議員 シルバー人材の現状は。

商工観光課長 登録者数59名、平均年齢70歳、作業内容は庭木の剪定、草刈、除草作業、施設管理、ネギ植え、ネギ堀取り、ペンキ塗り等です。

議員 一般の仕事と公共の仕事の割合は。

商工観光課長 21年度の総件数299件、町からの依頼件数は105件ぐらいです。

議員 観光を推進する町にとって、経験豊かな中高年を活用し町の活性化に繋げて頂きたい。